

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホーム独自の利用者・地域の特性を考慮した独自の理念を設定し、利用者に対するケアの質や、サービスの向上に取り組む。	利用者・地域の特性を考慮した独自の理念の作成	全職員での意見交換を行いサービス向上に向けて独自の理念を作成する。	3か月
2	6	苦情についての流れや対応策、改善点等を各棟に周知しやすい様に、専用の様式を作成・保管し回覧する事で周知しやすい環境整備。	苦情に対する対応策、改善点様式の作成・保管	苦情に対する対応策、改善点様式の作成職員一同対応の統一を再確認する。	3か月
3	13	火災・地震・水害時等、昼夜を問わず利用者が避難できる方法、訓練、地域との協力体制が図れる。	災害時の避難訓練	定期的に避難訓練を行える様に計画を立てる。	3か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。